

令和 3 年 度

産 業 観 光 部
農 業 委 員 会
定 期 監 査 報 告 書

笛吹市監査委員

1 監査の対象

産業観光部・農業委員会に係る財務に関する事務の執行状態並びに事業の管理状態について監査を実施。

2 監査基準日・監査の範囲

令和3年9月30日現在の財務及び事務に関すること

3 監査の実施日

農業委員会事務局	令和3年11月5日	午前 9時から
産業観光部 農林土木課	令和3年11月5日	午前 9時30分から
〃 農林振興課	令和3年11月5日	午前10時から
〃 観光商工課	令和3年11月5日	午前11時から

4 監査の方法

監査の対象となった一般会計・黒駒山、大積寺、稲山、牛ヶ額、大口山、崩山、名所山、春日山、兜山外五山の各恩賜県有財産保護財産区特別会計及び森林経営管理特別会計の下記項目について、産業観光部・農業委員会から提出された資料に基づき説明聴取を行うとともに、関係帳簿、証憑書類の突合及び計算突合等により関係諸記録を相互に付き合わせ、その記録又は計算の成否を確かめた。

1 「令和2年度定期監査等指摘要望事項措置状況報告書」

2 「職員の事務分掌表」

3 「主要事務事業の概要」

4－① 「懸案事項及び業務に関する問題点」

4－② 「指定事項調書」

【農林振興課】	} なし
【農林土木課】	
【農業委員会】	
【観光商工課】	

5 「公有財産購入に関する調書」

6 「負担金補助及び交付金支出（予定）状況調書」

7 「委託調書」

8 「工事台帳」

9 「歳入状況調書」

10 「歳出状況調書」

11 「滞納状況調書」

13 「賃貸借に関する調書」

14 「指定管理施設に係る修繕費の状況調書」

16 「郵便切手、はがき、収入印紙受払状況」

交際費支出状況調書

5 監査の着眼点

監査にあたり次の点に着眼し監査を行った。

- ・ 事務事業が法令、条例規則等に則り適正に行われているか。
- ・ 住民サービス向上の観点から、現行の事務事業が適正なものか否か。
- ・ 歳入歳出予算の執行が適切に行われているか。
- ・ 契約事務の手続は適切か。

6 監査の結果

(1) 予算・財務に関する事務

令和3年9月30日現在における産業観光部・農業委員会から提出された一般会計・黒駒山、大積寺、稲山、牛ヶ額、大口山、崩山、名所山、春日山、兜山外五山の各恩賜県有財産保護財産区特別会計及び森林経営管理特別会計歳入歳出状況調書の金額は、監査の結果関係諸帳簿等の記載金額と一致し適正に執行されていた。

(2) 事務・事業の執行状況

産業観光部・農業委員会に係る主な事務事業の執行については、良好であると認められる。

7 指摘・要望事項

農林振興課 農林土木課 農業委員会 事務局 観光商工課	事務 事業	特になし
---	----------	------

8 前年度定期監査等指摘要望事項に対する対応措置について

○農業委員会事務局・農林土木課・農林振興課・観光商工課

《指摘要望事項》

随意契約を行う場合には、複数社から見積もりを徴し、内容等を比較し、市に有利な者と契約していただきたい。

《対応措置の内容》

○農業委員会事務局

農業委員会事務局が所管する委託業務は、①農地台帳システム保守、②農地台帳サーバ保守管理のほか③会議録作成委託料となっております。①及び②はシステム構築を行った業者に限られます。また③は専門技術が必要な業務であるため、複数社からの見積徴収は不可能です。

○農林土木課

特に、地方自治法施行令第167条の2第1項1号（工事請負130万以下（小額随契））の案件については、競争の原則を再認識し、最低2社から見積もりを徴すことを心がけた。なお、同項2号（入札に適さない）適用の、システム構築やライセンス保持などの観点、また、同項3号（シルバー人材センター等）適用の、高齢者雇用の確保の観点などから、特定の1者との契約案件も残っている。

○農林振興課

システムの保守、管理など特定の事業者でなければ対応できない業務や、高齢者の雇用確保のためシルバー人材センターに発注する業務を除いて、小額や入札に適さない随意契約においても可能な限り複数の事業者から見積りを徴している。

○観光商工課

地方自治法第234条第2項の規定により随意契約ができる場合に、個々の契約ごとに技術の特殊性、経済的合理性、緊急性等について、契約内容を客観的、総合的に判断することで、公正性、経済性、適正履行を確保するようにしています。

また、安易な随意契約を行わないよう、契約の種類に応じた予定価格の基準により、2者以上から見積りを徴すことを心がけています。そして、契約の相手方も金額、信用、技術、経験実績等の観点から有益、有利なものを選定しています。

9 指定事項の回答について

本監査において、監査委員が指定した事項（指定事項調書）については、今回はなかった。